

児童園だより

第二十二号

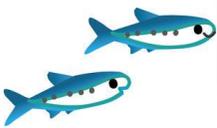
平成二九年十二月八日発行

児童園男子たちの夏

今年の男子ユニットの夏休みは、海と川の二グループに分かれて活動しました。

海では、朝三時半に大漁を目指して釣りに行く児童、八時に大漁に期待して海水浴から参加する児童がそれぞれ海に向かいました。

合流して早々に「釣れた？」と聞いてみると、一匹も釣れておらず・・・。「大きいマグロが釣れたけど持って来られなくて逃がしてきた」と冗談を言う職員も。しかし子どもたちはそこで諦めず、一旦海水浴を楽しんだ後に、海水浴場の近くで再度釣りにチャレンジ！結果、十匹ほどの魚が釣れ、唐揚げにして食べました。海水浴も釣りも、各々の遊び方で全力で遊び、帰りの車内はとても静かでした。楽しかったね！。



川では、出発直前まで「絶対行かない」と言っていた子もいましたが、川に着いてみると、その子が真っ先に着替えて川へ！

高校生は五m程高さのある所から、滝つぼにダイブ！また、職員と高校生の水中プロレス大会も開催されました。

今年頑張って泳ぎの練習をしていた中学生は、ひたすら泳ぎを繰り返して、練習の成果を発揮出来てとても嬉しそうでした。泳がない子もバーベキューで美味しい物を食べ、大人も子どももみんな楽しく充実した余暇になりました。

また行こうね！

